

10・19中央集会

# 社会保障の抑制を転換せよ

## 医療・介護現場から5000人が結集

「医師・看護師・介護士を増やして、安全・安心な医療・介護を実現させる」、「国民に格差・貧困をもたらさず、政府・与党の社会保障抑制政策の抜本的な転換」、「後期高齢者医療制度の中止・撤回」などを求めて19日、『STOP!医療・介護崩壊、増やせ社会保障費10・19中央集会』が開かれ、全国から医療・介護従事者など約5000人が日比谷公会堂へ駆けつけた。保団連や全日



集会終了後「医療・福祉予算を増やせ！」とパレードする参加者=19日、都内

本医連、中央社保協、福祉保育労など12団体でつくる実行委員会が主催したもので、協会から伊津進弘理事長、山上紘志・下井戸昭介両副理事長、矢部あづさ理事、古田光行監事、事務局らあわせて8人が参加した。集会では、①医師・看護師を増やす②介護報酬の引き上げ③介護職員の処遇改善④増員⑤後期高齢者医療制度の廃止⑥患者負担の軽減⑦社会保障費総額の増額、とりわけ国庫負担の拡大—を求めめる集会アピールが採択された。

あいつつした日本医労連の田中千恵子委員長は、崩壊の危機にある医療や介護の現場から、医師・看護師不足や介護労働の問題などを社会問題に押しあげてきたと運動の成果を述べ、「次回の総選挙は、後期高齢者医療制度の廃止など、地域医療を守る運動を全国で盛り上げ実現させる絶好のチャンス」と訴えた。リレー発言では、兵庫協会の加藤雅一氏が歯科医師の立場から発言。「お金がないから入れ歯つくりをためらうお年寄りが増えてきている。国は軍事費や大企業減税にはなく、医療や社会保障にもっとお金を使い充実させるべき」と強調した。医療や介護の現場からは、厳しい労働実態が報告された。青森県弘前市の勤務医は、勤務先の病院で3人の医師が退職し、残された医師が非常

に過密で長時間労働にさらされていることを指摘。「患者にとっても医師にとってもよい影響

### 第18回理事会

## 総選挙に臨む方針確認 候補者アンケートなど機関紙に

協会は18日、第18回理事会を開き、行き詰まった自公政権の「構造改革路線」にストップをかけ、社会保障抑制、国民生活破壊、大企業優遇税制の3つの転換を実現する政治勢力が衆議院の多

の状態は、もう終わりにしたい」と現場の切実な状況を紹介した。新潟県の介護職員は、

「介護の現場では、平均勤続年数5年・離職率24%と人が足りない状況。介護報酬改定による

施設の減収が人件費に影響し、生活できないような低賃金になっている」と実態を報告した。

数を占める状況を作り出し、政治の中身を根本から転換することを目指す総選挙に臨む保団連・協会活動方針を確認した。既に第17回理事会で総選挙にむけて、各政党や議員、候補者の実績や政見を機関紙で会員に知らせることを決め、総選挙の争点を鮮明に示してきた。今後、候補者アンケート結果等を機関紙に掲載していく。理事会翌日までに32人から回答が寄せられた。近畿の保険協会や医連、社保協、年金者組合、労働組合、障害者団体などが実行委員会を作った11月29日開催で準備してきた「守ろういのち!なくせ貧困!11・29近畿総決起集会」は、協

会として延期することを実行委員会に提案することにした。開催日が総選挙投票日前後、結果によっては集会の位置づけやスローガンも変わってゆくことから、延期の決断をした。社会保障費自然増の200億円削減をさせない、後期高齢者医療制度廃止、歯科の低診療報酬改善、保険のきく範囲を広げる—などを要請内容にした会員連名署名を取り組むことも決めた。年末の来年度予算決定までの間、開業医会員の過半数を目標にする。混合診療の拡大や補綴の保険外しなどが歯科界を騒然とさせている。協会は8月のサマーセミナーで混合診療には未来が

## 春夏秋冬

### 経済政策

## 外需頼みでなく内需主導型に

「構造改革」は、アメリカ経済モデルに金融自由化万能論を振りかざして規制緩和を進めてきた。政府は「貯蓄から頼みの経済政策では、成長は望めない。年収200万円以下の通年勤務者が2年連続で1000万人を超え、生活保護世帯も110万世帯を上回る。グローバル企業への

んを起すことが明らかになったのではないだろうか。アメリカの投機マネーを多数呼び込んできた。しかしアメリカの投機経済の破たんは、日本の経済政策転換の必要性を示唆しているのではないかと。これまでのような外需頼みの経済政策では、成長は望めない。年収200万円以下の通年勤務者が2年連続で1000万人を超え、生活保護世帯も110万世帯を上回る。グローバル企業への

目前に迫る総選挙が、グローバル企業支

## わが街わが地区



ていねいに口腔内をチェックする海道氏=12日、八尾市内

### 八尾健康まつりで健診

#### 歯科医院への受診うながす

八尾地区の健康まつりで、八尾の健康まつりで行われた。出務した海道充氏(八尾市開業)は、受診者に時間をかけて気にな

### 東大阪・八尾・柏原地区 南河内地区合同セミナー

#### 指導・監査の対応学ぶ

東大阪・八尾・柏原地区、南河内地区は合同で「変わる指導・監査体制」をテーマに、26人が最新

の歯科情勢を学んだ。講演は二部形式。一部は、政策部の戸井逸美部員が「歯科を取り巻く情勢」として、日歯が進めようとする保険外併用療養費の選定療養拡大が混合診療の拡大につながる、歯科医療にさらなるダメージを与えることや、グローバル企業心援の「構造改革」が歯科医療を危機に追い込んだことを指摘した。

二部では、研究部の吉田裕志部長が、今月から指導・監査事務が社会保険事務局から近畿厚生局に移管されたことともなう指導・監査体制の強化を、大阪の最新情報を交えながら話した。

## 歯科医院の売買ならさくらハウスへ

### 売却物件募集

内装付き歯科医院を探されている先生方から多数問い合わせがございますので、売却予定がございましたら、是非当社にお任せ頂けるようお願いいたします



### 売買物件募集中

開業場所(賃貸) 1500万円  
大阪市西成区 家賃35万  
チェア2台 パノラマ デンタル 駅近

(有)さくらハウス 大阪府知事免許(02)043403号 担当:平石  
大阪市城東区東中浜1-12-15 TEL 06-6170-8880 FAX 06-6170-8980